

グリーンスローモビリティ導入に関する実証実験について

1 背景・目的

津島駅西側の地域では、交通結節点となる津島駅、全国 3,000 社の天王総本社で約 1,500 年の歴史のある津島神社があり、これらをつなぐ天王通線が中心となって本町筋や小路などの風情ある町を形成しております。しかしながら、**道が狭い特徴からきめ細かな交通網の確保が難しく、高齢者や来訪者の移動サービスが弱い課題**があり、誰もが気軽に使える交通手段の導入を検討する必要があります。

公共交通の導入には継続的な運営が重要となり、自動運転技術といった ICT による運転手の負担軽減や電気自動車による燃料費削減等の観点から**自動運転型グリーンスローモビリティによる実証実験**を行います。

2 グリーンスローモビリティ

グリーンスローモビリティとは、電気自動車を活用した時速 20km 未満で公道を走る4人乗り以上のパブリックモビリティをいいます。

～5つの特徴～

- ①Green :CO2 排出量が少ない電気自動車
- ②Slow :ゆっくりなので、観光にぴったり
- ③Safety :速度制限で安全。高齢者も運転可
- ④Small :小型なので狭い道でも問題なし
- ⑤Open :窓がない開放感が乗って楽しい



3 実証概要（予定） ※関係者との協議で変更する可能性があります。

	内容	備考
実施体制	名古屋大学・津島市共同研究	その他関係団体は調整中
期間	令和6年10月1日～11月30日のうち2週間	「つしまちあるき」キャンペーン同時開始
時間帯	午前10時～午後4時	運行本数・時刻表は調整中
運行形態	往復運行	
ルート	天王通線(津島駅前～津島神社)	停留所は「津島駅前」「津島神社」
料金	無料	
車両規格	自動運転 定員4名(乗車は後部座席2名)	
調査概要	アンケート(満足度、安心感、目的地、運賃等)	

